

三原市水道事業

平成 17 年度 三原市水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

本市水道事業は、昨年度に引き続き「安定供給体制の確保」・「安全で良質な水の供給」・「災害時の飲料水確保」を柱として、既定の建設改良事業を推進するとともに効率的な経営に努めてまいりました。

水道事業の最大の使命は、現在及び将来にわたり市民生活や都市活動に欠かすことの出来ない清浄な水を安定して供給することにあります。この使命を確実に果たすと共に、多様化・高度化する市民ニーズに応じていくため、本市は従来から一貫して水道需要に対応した水道施設の整備・拡充・水質管理体制の強化・市民サービスの向上等に努めてまいりました。

この結果、今日では県内でも有数な規模と内容を有する水道事業に発展していますが、より一層の事業の充実を図るため老朽施設の更新、バックアップ機能の向上、水質対策の強化等に引き続き取り組んでいく必要があります。

平成17年度は、新三原市に相応しい水道サービスを実現するため、「三原市水道事業基本計画」の策定業務に着手したところです。また、事業に当たっては、節水努力が報われる仕組みや、コストに見合った負担の実現を求める市民に応えるため、合併による料金体系の見直しを実施するとともに、最大限の企業努力を図っていく所存でございます。

(ア) 給水状況

年度末において給水戸数は 36,941戸で、前年度末と比較して435戸(1.2%)増加し、給水人口は 91,368人で、前年度末と比較して 152人(0.2%)減少しました。

平成17年度年間総配水量は 1,386万6,769 m^3 、年間有収水量は1,139万7,876 m^3 となりました。

有収率は 82.2%となりました。

(イ) 安定給水の確保

昭和54年に市民皆水道の条件整備を達成して以来、市内全域で総延長約747kmにわたる導・送・配水管やポンプ施設の更新と維持管理に努めています。

水道の漏水防止は、貴重な水資源の損失を防ぐばかりでなく、事業効率の向上や道路陥没等による二次災害の防止の面からも重点課題の一つであり、計画的に漏水調査及び管路診断を行っています。

(ウ) 施設整備事業 (金額は税抜)

① 配水施設整備事業

この事業は、給水の安定化及び効率的な送配水を確保するため、送水施設・配水施設の総合的な整備を目的とし、機能の充実と水量・水圧不足の解消を図るとともに漏水防止に資するものです。

平成17年度においては、平成16年度繰越事業4件を含めて工事契約件数 27件で、調査・設計などの業務委託が平成16年度繰越事業3件を含めて9件でした。総事業費は3億9,663万円となりました。

② 水道改良事業

この事業は、道路改良工事等で支障となる配水管等の移設依頼により、負担金を徴収して施工する布設替事業です。

平成17年度においては、平成16年度繰越事業11件を含めて工事契約件数 23件で調査・設計などの業務委託が13件でした。総事業費は2億4,561万円となりました。

(エ) 財政状況

① 収益的収支 (金額は税抜)

収入は、給水収益23億4,189万3,076円などの営業収益が27億7,445万3,311円、営業外収益が2億2,487万6,336円、特別利益が88万6,218円で、合計30億0,021万5,865円でした。

これに対し支出は、営業費用が 22億1,100万2,032円、営業外費用が 4億9,701万6,638円、特別損失が9,958万6,048円で、合計28億0,760万4,718円となり、差引当年度純利益は1億9,261万1,147円で、繰越利益剰余金5億0,819万1,882円を加えて、当年度未処分利益剰余金は、7億0,080万3,029円を計上することになりました。

② 資本的収支 (金額は税込)

収入は、企業債 2,000万円、他会計負担金 1億3,383万6,454円などで、合計2億5,196万5,523円でした。

これに対し支出は、建設改良費6億7,590万0,016円、企業債償還金3億5,168万0,252円などで、合計 10億3,083万5,268円で差引 7億7,886万9,745円が資金不足となりました。この不足額については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

③ 消費税及び地方消費税

売上げに係る消費税(仮受消費税)は 1億1,813万1,556円で、仕入れに係る消費税(仮払消費税)は 6,910万7,229円でした。今年度は、特定収入割合が5%を超えましたので、控除対象外消費税額が 805万6,318円となり、差引消費税納税額は5,708万0,600円で、地方消費税納税額1,427万0,100円と併せ、7,135万0,700円の納税となりました。

(1) 平成17年度 三原市水道事業損益計算書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

(単位:円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 営業費用	2,211,002,032	1. 営業収益	2,774,453,311
原水及び浄水費	638,998,758	給水収益	2,341,893,076
配水及び給水費	185,165,939	その他営業収益	10,521,808
業 務 費	130,918,725	管理受託収益	422,038,427
総 係 費	131,661,531		
管理受託費	406,002,314		
減価償却費	688,212,710		
資産減耗費	28,764,355		
その他営業費用	1,277,700		
2. 営業外費用	497,016,638	2. 営業外収益	224,876,336
支払利息	382,584,777	受取利息	113,580
繰延勘定償却	38,191,790	分担金	74,220,000
雑 支 出	2,326,520	手数料料	29,388,839
簡易水道受託費	46,109,664	雑 収 益	46,154,288
専用水道受託費	27,803,887	簡易水道収益	47,063,075
3. 特別損失	99,586,048	専用水道収益	27,936,554
固定資産売却損	0	3. 特別利益	886,218
過年度損益修正損	3,000	固定資産売却益	886,218
その他特別損失	99,583,048	過年度損益修正益	0
4. 当年度純利益	192,611,147		
合 計	3,000,215,865	合 計	3,000,215,865

(2) 平成17年度 三原市水道事業貸借対照表

(平成18年3月31日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 固定資産	25,935,107,933	1. 固定負債	14,207,974
有形固定資産	34,666,482,649	企業債	4,159,121
減価償却累計額	9,054,742,601	引当金	10,048,853
無形固定資産	323,367,885	2. 流動負債	619,435,799
2. 流動資産	2,501,398,817	未払金	422,041,623
現金及び預金	1,921,223,482	前受金	147,992,656
未収金	441,430,964	その他流動負債	49,401,520
貯蔵品	4,953,432	3. 資本金	17,642,083,863
前払費用	242,719	自己資本金	2,774,294,445
前払金	129,926,000	借入資本金	14,867,789,418
その他流動資産	3,622,220	4. 剰余金	10,217,705,754
3. 繰延勘定	56,926,640	資本剰余金	9,305,869,229
開発費	34,571,640	利益剰余金	911,836,525
退職給与金	22,355,000	ア減債積立金	185,829,164
		イ利益積立金	25,004,332
		ウ建設改良積立金	200,000
		エ当年度未処分利益剰余金	700,803,029
		(うち当年度純利益)	(192,611,147)
合 計	28,493,433,390	合 計	28,493,433,390

(3) 平成17年度 三原市水道事業会計予算執行状況

(平成18年3月31日現在)

(単位:円・%)

区分	科目	予算額	執行額	執行率
収益 の 収 支	1. 収益の収入	3,336,403,000	3,147,670,427	94.3
	営業収益	3,061,874,000	2,912,848,607	95.1
	営業外収益	225,280,000	233,935,602	103.8
	特別利益	49,249,000	886,218	1.8
	2. 収益の支出	3,254,791,000	2,935,800,087	90.2
	営業費用	2,517,836,000	2,265,500,535	90.0
	営業外費用	582,855,000	570,713,504	97.9
	特別損失 予備費	154,100,000 0	99,586,048 (10,000,000)	64.6 -
資本 の 収 支	3. 資本の収入	995,287,000	251,965,523	25.3
	企業債	500,000,000	20,000,000	4.0
	固定資産売却代金	22,564,000	26,122	0.1
	他会計繰入金	19,626,000	19,626,447	100.0
	工事負担金	152,673,000	78,476,500	51.4
	他会計負担金	300,424,000	133,836,454	44.5
	4. 資本の支出	2,455,834,000	1,030,835,268	42.0
	建設改良費	2,048,847,000	675,900,016	33.0
	企業債償還金	352,002,000	351,680,252	99.9
	繰延勘定	49,985,000	3,255,000	6.5
	予備費	5,000,000	0	0.0

()書きは再掲